

## 緑丘会札幌支部有志主催 暑気払い会 報告書

平成 27 年 8 月 15 日  
平成 18 年卒 須川 正啓

1. 開催日 平成 27 年 7 月 24 日（金） 18：30～20：30
2. 場 所 すみれホテル（札幌市中央区北 1 条西 2 丁目）
3. 出席者（卒年、敬称略）44 名＋お子さん 1 名

\*文末に出席者のご氏名を掲載しています。

#### 4. 開催趣旨

開催当日の 7 月 24 日は札幌市内の小中学校で 1 学期の終業式が行われ、子どもたちはいよいよ待望の夏休みに突入しました。一方で大人は夏を迎えてますます忙しくなっていきます。大人も夏休みが欲しい！ということで、有志で主催したこの「暑気払い会」。2013 年に第 1 回が開催され、今年で 3 回目を迎えます。企画を通じ、同窓の仲間との懇親を深めてもらい、短い時間ではありますが大人の夏休みを満喫してもらうことを趣旨としています。

#### 5. 内容

##### (1) 暑気払い会開会！！

7 月 24 日。子どもたちは夏休みに入り、これからますます忙しい大人たちにも癒しのひとときが欲しい！ということで、今年も暑気払い会を開催しました。平日の仕事帰り、そして月末の多忙な時期にも関わらず、44 名の方がお忙しい中、遠くは香港の他、函館、小樽、阿寒、士別などの道内各地から集まって来てくれました。

司会を務めた寺井 貫生さん（H7 卒）の「大人の夏休みを満喫しよう」という開会宣言により、いよいよ「暑気払い会」がスタート。引き続き、岩佐 正之さん（S49 卒）から「みんなが集まれる機会を作ってくれて感謝。これからもこの会を続け、さらなる交流を深めていきたい」と挨拶いただき、岩佐さんのご発声で参加者一同乾杯をしました。



## (2) 報告事項

乾杯の後、歓談に先立ち、報告がありました。いつも札幌支部を応援して下さっている、仙台緑丘会の福田 和弘 事務局長 (S50 卒)、今回は残念ながら欠席された札幌支部の上田 一敏事務局長のお二方から多大なるご厚志と同じく欠席された札幌支部の事務局の平田さんから参加したお子さんへのポップコーンをいただきました。ありがとうございました！また今回は、お集まり頂いた皆様に感謝の気持ちを込め、私達「有志」からのカワイイお中元ということで「きなこねじり」を用意しました。この「きなこねじり」は、稲葉雄七さん(昭和38年卒、北斗寮・漕艇部・応援団OB)の会社である「札幌第一製菓」(札幌市手稲区新発寒)から発売されているものです。



## (3) 歓談

初参加で最初は緊張気味だった人たちも、近くの人と目が合うと自然に笑顔となり、挨拶を交わし、あとは流れるように和やかな空気が生まれ、先輩・後輩の垣根もなく楽しい話に花が咲きます。商大のアットホームなところが卒業しても続くのはとてもうれしいことです。ホッとできるひととき、まさに「癒しの夏休み」にピッタリな雰囲気です。



## (4) スピーチ&自己紹介タイム

恒例のスピーチタイムです。今回は初参加の方を中心にスピーチしていただきました(文末の出席者リストに「※」がついている方々です)。

突然のフリで大変申し訳ありませんでしたが、「緑丘会のイベントは初めて来たが、世代を超えた交流ができてうれしい」「商大での生活で経験したことが、今の仕事に生きている」「八十島さんからしつこく(笑)誘われたので、今回来てみた」など、さまざまなお話を

聞くことができました。商大卒業生の活躍するフィールドの広さに改めてびっくりしました。スピーチして下さったみなさん、本当にありがとうございました。

そして、忘れてはならないのが商大名誉教授・商大レジェンドの1人である篠崎先生のスピーチでした。内容は「大学のあるべき姿とは何か」。商大が現在突き付けられている大きな課題です。卒業生として商大に何か貢献できることはあるのか、いろいろと考えさせられるお話でした。また、篠崎先生は後輩に容赦なく叱咤激励します。司会の寺井さんに「マイクに余計な雑音が入って聞きにくい」など、さまざまなアドバイスが本番中にいろいろ飛んできます。それをうまく聞き入れ、かわし、本番中に生かす寺井さんも負けていませんでした（笑）。



#### (5) お子さん紹介

きょうは、高橋真美さん（H7卒）のお嬢さんも参加してくれました。学校も夏休みに入ったし、夏を満喫できるプレゼントを贈ろうということで、ウサギちゃんがプレゼントを持って会いに来てくれました。お子さんはちょっと恥ずかしながらもうれしそうに受け取っていました。

ウサギちゃんに扮してくれた先輩、蒸し暑い中どうもありがとうございました。終了後、ウサギちゃんのままグビグビとビールを飲んでいた姿はナイショです（笑）。



#### (6) 閉会挨拶～若人逍遥の歌

楽しかった暑気払い会も終了の時間が近づいてきました。最後は幹事を代表して小西一郎さん（S62卒）が閉会の挨拶、締め乾杯を札幌支部副支部長の福井美美子さん（S54卒）が行いました。

商大の良いところ、それは「人のつながり」です。そのつながりを確かめるために欠かせない儀式。同窓生が1つの円陣を組み「若人逍遥の歌」を斉唱することです。これぞ100年以上の歴史を有する小樽商科大学の伝統といっても過言ではないでしょう。

第74代応援団副団長でもある八十島忍さん（H5卒）の先導で全員が肩を組んで1番を歌った後、フレフレ緑丘会、フレフレ商大のエールが切られました。



#### (7) 記念撮影

せっかくこれだけの人数が集まりましたので、最後は記念撮影。2階の暑気払い会場からホテルのロビーにかけて直通する階段があります。ここで記念撮影です。どうですか？みなさん、こぼれんばかりの笑顔でしょう！



以上ですべての日程を終え、2次会に参加する人、家路につく人それぞれに分かれて解散しました。参加してくださったみなさま、本当にありがとうございました。また次回、お会いしましょう！

(8) エゾ梅雨をさらに吹き飛ばす戦いがそこにはあった  
同ビル地下の和食堂 四季彩で2次会を開催しました。

2次会には、ここから参加の方5名を加えてなんと28名の方が出席して下さいました。2次会出席率の高さ、これぞ商大のパワーですね。1次会だけでは話し足りなかったようで、2次会から新たに加わった方から自己紹介の挨拶があった後、あちこちで楽しい会話が繰り広げられ、余韻に浸っていました。2次会は、会場の許す限りのギリギリの時間まで続き、まだ、物足りない顔の方を残したまま散会となりました。



予感したとおり、2次会では終わりませんでした。その後、有志で3次会、ここでも終わらない・とめられないタフな参加者は4次会へ突入します。お開きは、まさかの始発電車。先輩からの情報によると、4次会参加者の一人は学生時代、朝日の中、花園から地獄坂を登って下宿に帰っていたそうで…。

商大での百戦錬磨の経験が、今にも生きている、そんな一面を感じました。



★出席された方々（※はスピーチをされた方々）

名誉教授	篠崎 恒夫※
副学長	鈴木 将史※
S49	小山 高史
S49	岩佐 正之
S54	福井英美子
S54	下出 浩※
S55	斉藤世司典
S57	吉田 幸弘
S57	平塚 彰
S57	千坂 直人
S60	岡島 敬
S62	小西 一郎（幹事）
S63	小泉 靖※

H 1	岩見 真彦
H 2	谷口 晶彦
H 2	山中 利浩
H 3	大西 正幸
H 4	渡辺 至宏
H 4	中村 俊滋
H 5	八十島 忍 (幹事)
H 5	菅原 淳
H 6	鴨田美抄子
H 6	石田 祥代
H 6	三宅 英彦 (2次会から参加)
H 6	日向 祐司 (2次会から参加)
H 7	寺井 貫生 (幹事)
H 7	高橋 真美 (お子さんと参加)
H 7	歌原 邦芳 (幹事)
H 7	村山 孝広 (2次会から参加)
H 8	湊谷 貴幸
H 8	増田 広通
H 9	山岸 丈洋※
H10	安田 径央
H10	高塚 康弘※
H10	斎藤 陽一
H11	河崎 智之 (2次会から参加)
H12	百田 希望 (2次会から参加)
H12	斉藤 明子
H13	菊地 圭児 (幹事)
H16	日下 宏美※
H16	伊藤 聖子※
H16	石田 祐子※
H16	福田 奈己※
H18	須川 正啓 (幹事)
H19	岩館 純香※
H20	佐藤真美子
H22	小川 恭平
H26	和田はるな
H26	中田 浩紀